

# 国保年金

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・国民年金保険料は  
**社会保険料控除の**  
**対象になります**

問合先 国保年金課

令和2年中（令和2年1月1日～令和2年12月31日）に支払った国民健康保険などの保険料は、令和3年度の市・府民税申告、令和2年分の所得税の確定申告時に、全額が社会保険料控除の対象になります。

## 【国民健康保険料・後期高齢者医療保険料】

申告時に令和2年中に支払った保険料の合計金額を記入するだけで、支払金額を確認する書類の提出は不要です。

※納付書や口座振替で納付した人へは、納付済額の通知書を1月下旬に送付しています。

## 【国民年金保険料】

「領収証書」や国から送付される「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（昨年10月1日以降にこの年はじめて保険料を納

めた人に対しては2月上旬に送付される同様の証明書）を申告時に提出することが義務付けられています。  
 ※過去の未納期間の保険料や国民年金で免除・猶予されていた期間を追納（さかのぼって納付すること）した保険料、支払った家族分の保険料も控除の対象になりますので忘れずに申告しましょう。



## 後期高齢者医療制度の高額医療・高額介護合算制度

問合先 大阪府後期高齢者医療広域連合 給付課  
 (☎06-4790-2031)

医療保険と介護保険の両方に自己負担額があることによって、家計の負担が重くなっている場合に、負担を軽減するための制度です。

世帯で1年間（毎年8月～翌年7月末）に支払った医療保険と介護保険の自己負担金の合計額が、この制度の自己負担限度額（表参照）を超えた場合、申請に基づき、その超えた額が支給されます。

大阪府後期高齢者医療広域連合では、7月末現在で後期高齢者医療制度に加入されている同一世帯の被保険者を対象に、勧奨通知を送付しています。勧奨通知が届きましたら、同封の返信用封筒で申請書を送付してください。

### 注意事項

- 医療費用と介護サービス費用のいずれかが「0円」のときは、対象となりません。
- 支給額（超過額）が500円以下の場合、支給の対象となりません。
- 令和元年8月～令和2年7月末の間に、都道府県を越える転居をした人は、勧奨通知の対象でなくても、申請により負担額に応じて支給される場合があります。詳しくは、問い合わせてください。

### 自己負担限度額

課税状況	所得区分	後期高齢者医療制度における負担割合	自己負担限度額（年額） （医療保険+介護保険）
課税世帯	現役並み所得者 課税所得 690万円以上	3割	212万円
	現役並み所得者 課税所得 380万円以上		141万円
	現役並み所得者 課税所得 145万円以上		67万円
非課税世帯	一般	1割	56万円
	低所得Ⅱ		31万円
	低所得Ⅰ		19万円（複数世帯の場合、介護保険の自己負担限度額は31万円となります。）（*）

（\*）同一世帯に、基準額が「低所得Ⅰ」の「190,000円」であり、かつ介護（予防）サービスの利用者が複数いる場合、「高額医療合算介護（予防）サービス費」については、「低所得Ⅱ」の基準額である「310,000円」を適用して、介護保険分の支給額を再計算しますので、介護支給額（見込）どおり支給されません。

### 高額療養費（外来年間合算）支給申請書が届いた人へ

高額療養費の振込口座登録をしたことがない人へ送付しています。申請がない場合、高額介護合算療養費の支給処理が行われませんので必ず申請してください。

不明な点は、市区町村の後期高齢者医療担当窓口へ問い合わせてください。

# 税

問合せ先 税務課

## 市・府民税の申告受付

今年度は受付日を氏の最初の文字（五十音順）で指定させていただきます。

### 指定受付日・対象（氏の頭文字）

● 2月22日(月)・24日(水)・26日(金) あ〜こ

● 3月2日(火)〜5日(金)・さ〜の

● 3月8日(月)〜11日(木)・は〜わ  
時間 午前9時〜11時30分  
午後0時45分〜4時

※指定受付日で都合の悪い人は、2月16日(火)〜19日(金)、3月1日(月)・12日(金)・15日(月)にお越しください。3月15日(月)は、市・府民税の申告書の受付のみ

● 申告用紙（税務課に設置）  
● 利用者識別番号がわかるもの  
● 印鑑（認め印）  
● 令和2年分の給与や公的年金等の源泉徴収票、その他収入のわかる書類  
● 控除のための証明書や領収書、障害者手帳など  
● 本人確認書類（次の①②のい

ずれかの書類）

①マイナンバーカード

②個人番号通知カード+身元確認書類（運転免許証や健康保険証など）

※申告書を郵送する場合は、本人確認書類の写しを同封してください。マイナンバーの安全管理のため、郵送については、配達記録など、安全措置を施した方法で郵送してください。

■医療費控除を申告する人は、令和2年分からは「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。医療費の領収書の添付または提示による申告は認められませんのでご注意ください。

■公的年金等以外に収入がない人は、申告をする義務はありません。公的年金等の支払者に届け出ている以外で、次のような場合、申告をすると税額が減額されることがありますので、忘れずに申告してください。

● 扶養している親族があり、扶養控除が受けられる  
● 健康保険料の支払いなどで社会保険料控除が受けられる  
● 医療費控除・セルフメディケイション税制が受けられる（明細書の添付が必要です。詳しくは

税務課ホームページをご覧ください。）

■令和2年中に収入がなく税額が発生しない人でも、公営住宅の同居や奨学金の申請など、所得に関する証明書が必要なときは、申告が必要な場合があります。

■市・府民税申告書以外の資料（給与支払報告書、公的年金等支払報告書、確定申告書など）で、申告した所得以外の収入や扶養控除の対象者に要件を超える収入が確認された場合など、申告時の想定税額と実際の税額が異なる場合があります。 ※詳しくは、税務課ホームページをご覧ください。

## 軽自動車税

### 廃車手続きは

3月31日(水)までに

原動機付自転車・二輪・軽二輪・軽四輪などにかかる軽自動車税は、毎年4月1日現在に登録している車両の所有者（使用者）に課税されます。4月2日以降に廃車手続をした場合、令和3年度は課税されることになりませんのでご注意ください。（月割課税制度はありません）

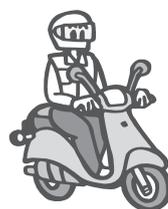
使用しなくなった車両や、他人に譲渡した車両、スクラップや盗難などで所有しなくなった車両は、3月31日(水)までに廃車などの届出をしてください。また、市外へ転出する場合は、車両の住所変更手続きもしてください。

廃車手続をする場合は、その車両の軽自動車税を完納しておいてください。

### 問合せ先

●原動機付自転車（125CCまで）、小型特殊自動車（フォーク

リフトなど）、ミニカー…税務課  
●軽二輪・二輪の小型自動車…和泉自動車検査登録事務所（和泉市上代町官有地 ☎050・5540・2060）  
●軽四輪・軽三輪自動車…軽自動車検査協会 大阪主管事務所 和泉支所（和泉市伏屋町1丁目13番3号 ☎050・3816・1842）



## 税務署からのお知らせ

～令和2年分 所得税等の確定申告～

問合せ先 泉佐野税務署  
(☎462-3471)

### 【税務署の申告会場】

開催日 2月16日(火)～3月15日(月)（閉庁日除く）

受付時間 午前9時～午後4時

※公的年金を受給している人は、2月16日(火)以前でも相談できます。

### 【還付申告会場】

開催日 2月2日(火)～10日(水)（土・日曜日除く）

受付時間 午前10時～午後3時

場所 イオンモールりんくう泉南 2階イオンホール  
※2月6日(土)・7日(日)は近畿税理士会泉佐野支部主催で、還付申告相談のほか、事業所得や譲渡所得のある人、贈与税の申告相談ができます（申告書の提出はできません）。

### 【岸和田・泉佐野税務署の合同申告会場】

開催日 2月21日(日)・28日(日)

受付時間 午前9時～午後4時

場所 岸和田税務署（岸和田市土生町2丁目28-1）

※入場整理券・事前予約が必要です。詳しくは、広報1月号をご覧ください。